

広島合気会 審査要項

2024年5月1日改定

	受験資格日数	一教	二教	三教	四教	五教	四方投げ	入り身投げ	小手返し投げ	回転投げ	天地投げ	その他	素振り
5級	入門後30日以上稽古した者	相半身片手取り(表・裏)					両手取り(表・裏)				両手取り	前回り受身 後ろ回り受身	
4級	5級取得後40日以上稽古した者	逆半身片手取り(表・裏)					相半身片手取り(表・裏)	相半身片手取り	相半身片手取り	逆半身片手取り(表・裏)		座り呼吸	木刀素振り(斬突<直進>)
3級	4級取得後50日以上稽古した者	正面打ち(立技、表・裏)	正面打ち(立技、表・裏)	正面打ち(立技、表・裏)	正面打ち(立技、表・裏)		逆半身片手取り(表・裏)	逆半身片手取り	逆半身片手取り				木刀素振り(斬突<左右袈裟>)
2級	3級取得後50日以上稽古した者	正面打ち(座技、表・裏)	正面打ち(座技、表・裏)	正面打ち(座技、表・裏)		横面打ち(裏)	横面打ち	正面打ち	突き				杖素振り(本手打ち、返し突き)
1級	2級取得後60日以上稽古した者	肩取り面打ち(取り手・打ち手、表・裏)	肩取り面打ち(取り手・打ち手、表・裏)				半身半立ち(表・裏)	座技	座技	半身半立ち(表・裏)		後ろ取り(3種類) 突き(3種類)	31の杖(12番以上)

	受験資格日数	第1科目	第2科目	その他	備考
初段	1級取得後70日以上稽古した者(15歳以上)	徒手変化(3種目、1種目5種類以上)	短刀取り(10種類、右のみ)		徒手変化の種目とは、正面打ち、横面打ち、相半身片手取り、逆半身片手取り、諸手取り、両手取り、袖取り、胸取り、肩取り、後ろ両手取り、突きなど 徒手変化の種類とは、一～五教、四方投げ、入り身投げ、小手返し投げ、回転投げ、天地投げ、呼吸投げ、隅落としなど
二段	初段允可後1年以上(200日以上)稽古した者	2人取り(3種類以上、種目は選択自由) 2人掛け(徒手変化、種目は選択自由)	太刀さばき(3種目、1種目5種類以上、右のみ) 杖さばき(3種目、1種目5種類以上、同じ技を左右で行う)	合気道に関する感想文(800字以上、審査7日前までに提出)	太刀さばきの種目とは、抜刀の相半身と逆半身、及び納刀の相半身と逆半身 杖さばきの種目とは、片手取りの相半身と逆半身、及び諸手取りの相半身と逆半身

	受験資格日数	第1科目	第2科目	第3科目	その他	
参段	二段允可後2年以上(300日以上)稽古した者	徒手変化(種目は選択自由)	剣対剣(3種類以上、右のみ) 剣対杖(3種類以上、右のみ)	太刀取り(5種類、左右同じ技でなくてもよい) 杖取り(5種類、同じ技を左右で行う)	合気道に関する感想文(800字以上、審査7日前までに提出)	
四段	参段允可後3年以上(400日以上)稽古した者	自由(10分以上の演武)				注意事項 ・級の審査では、指定の技が終われば指示があるまで待機すること ・段の審査では、止めがかかるまで技を継続すること ・短刀取りにおいて、受けは、逆手の場合(たとえば横面)は振りかざした時に、順手の場合(たとえば突き)は構えた時に、刃が下になるように短刀を持つこと *31の杖に関して試技を最後まで行う場合は終了した時点で待機 途中までの場合は止めがかかるまで繰り返し継続すること。

